



福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆

希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校

令和6年1月10日 NO.9

042-541-2940

創立44年目(昭和55年開校)

整理整頓は自分を映す鏡



校長 前川 法彦

年始早々に大きな地震があり、現地での厳しい環境や被害にあわれた方々を思うと、とても心が痛みます。一日も早く日常の生活が戻ることを願うばかりです。

さて、令和6年3学期がスタートしました。福島中学校は素晴らしい生徒がたくさんいると感じます。ぜひ飛躍できる年にしていましましょう。3学期は、来年度の準備をするための学期になります。3年生は進路選択にむけて、2年生、1年生はそれぞれ進級したことを思いながら、目標に向けて、日々積み重ねていくことが大切になるでしょう。

「整理整頓は自分を映す鏡」という言葉があるように、整理整頓ができていると、重ねてきた経験から得られた考え方や落ち着いて物事が進められていたり、身のまわりのものがまとめられていたりとスッキリとできます。



一枚の紙を思い浮かべてみてください。薄くて簡単に破くこともできます。しかし、365枚の重なった紙はどうでしょう。薄かった紙1枚が、かなりの厚さと重さになることは想像できると思います。365枚、1年間の厚みです。つまり、努力をひとつひとつ積み重ねることで確実に力がついていき、違いが形となってくるのです。一年は楽しい時ばかりでなく、苦しい時もあると思います。しかし、そのような時こそ困難を乗り越えて成長するチャンスをつかんでほしいと考えています。努力は続けることで実ります。続けることが辛い時もあるかもしれませんが、それは、チャレンジをくり返している証なのです。でも、その時まわりを見てください。辛いときは、自分だけが辛いのではないことに気が付くはずです。安心して暮らせる喜びと感謝の気持ちを忘れず、笑顔の多い1年を皆さんでつくっていきましょう。2学期より井嶋香里教諭(1年副担任、英語科)が出産休暇となっております。今学期から新たに小田桐利長教諭(1年副担任、英語科、合唱部副顧問)が着任いたしました。よろしくお願いいたします。



11月に行った生徒アンケートから、自分や友達を大切にしている94%、思いやりの心をもって行動している89%の生徒が肯定的に答えています。学校生活では仲間と一緒に様々な経験を通して、自己や他者を理解しながら、どうすることが正しいのか判断し、大切なことや喜びかを感じ取り、挑戦してみようとする意志を育てています。自分だけでなく、周りの人たちとともによりよく生きることへの気持ちは高まっています。